

作成日 2025 年 10 月 1 日

(臨床研究に関するお知らせ)
社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院に
入院された患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院看護部では、以下の臨床研究をしています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1、研究課題名

「回復期リハビリテーション病院における身体的拘束最小化に向けた取り組みの実践報告」

2、研究責任者

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 看護部 田村憲祐

3、研究目的と意義

身体拘束の3原則の理解促進と回避に向けたカンファレンスの実施を通して、身体的拘束最小化に向けた組織的な取り組みの効果を明らかにすることを目的としています。これにより患者さんの尊厳の保持、QOLの向上に寄与できると考えます。また組織的な身体的拘束最小化の取り組みを継続、発展させる基盤となり他施設への波及効果を目指します。

4、研究の概要

(1)対象となる患者さん

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日までに当院入院歴があり身体拘束対応となった方
2024 年 12 月 1 日～2025 年 8 月 31 日までに当院入院歴があり身体拘束対応となった方

(2)研究期間

院長による研究実施許可日～2026 年 1 月 31 日

(3)資料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4)利用させて頂く資料・情報

看護師へ実施するアンケートの回答内容に、個人情報や診療情報が含まれる可能性があります

(5)方法

統計ソフトを用いた分析、記述統計

5、資料・情報の提供

ありません

6、個人情報の取り扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7、ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお研究協力を拒否された場合でも、診療上不利益を被ることは一切ありません。

8、資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9、問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 看護部

担当者：田村 憲祐

住所：大阪府高槻市白梅町 5-7

T E L：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：tamura.kensuke@aijinkai-group.com